

信 頼 性 ニ ュ ー ス

No. 113 2019年2月

発 行：日本信頼性学会
東京都新宿区西新宿 2-7-1 小田急第一生命ビル 4 階
一般財団法人日本科学技術連盟内
TEL 03-5378-9853 FAX 03-5378-9842
WWWホームページ <http://www.reaj.jp/>
発行責任者：長塚豪己（編集委員会信頼性ニュース小委員長）

日本信頼性学会 第 27 回春季信頼性シンポジウム発表募集

- (日 時) 2019年5月31日(金) 13:00~19:00 (時間は予定です)
- (会 場) 一般財団法人日本科学技術連盟 本部 (新宿区西新宿 2-7-4 小田急第一生命ビル 4 階)
- (主 催) 日本信頼性学会
- (後 援) 一般財団法人日本科学技術連盟
- (協 賛) 公益社団法人応用物理学会, 一般社団法人電子情報通信学会, 一般社団法人電気学会, 一般社団法人日本機械学会, 公益社団法人日本経営工学会, 一般社団法人日本品質管理学会, 特定非営利活動法人安全工学会, 研究・イノベーション学会, 公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会, 一般社団法人日本開発工学会, 一般社団法人日本シミュレーション学会, 一般社団法人日本人間工学会, 一般社団法人プロジェクトマネジメント学会, IEEE Reliability Society Japan Joint Chapter (後援・協賛は予定)

<発表のすすめ>

例年のごとく総会に併せて春季信頼性シンポジウムを開催いたします。わが国の産業製品及びシステムは、高いディペンダビリティ技術に支えられ、世界的に高い信用を得ていると思っておりますが、取りも直さずこれはディペンダビリティ技術に携わっている技術者、研究者あるいは管理者の、日頃の研鑽努力の賜と思っております。それらの成果の発表及び意見交換を通じてその技術を更に改善し、関係者全員の技術水準を高めると共に、その技術文化を確立し、安心できる社会を築くことが重要であります。

ディペンダビリティ技術の発展のために、当シンポジウムで新しい研究・開発・適用事例・改善事例などの経験を発表いただくようお願い致します。優秀な発表に対して、優秀賞・若手奨励賞を贈ります。

<学会誌への投稿推薦のお知らせ>

各セッションの発表の中から優秀なもの1~2件を選出し、ショートノートあるいはケーススタディ（希望があれば原著論文としても受け付けます）として学会誌「信頼性」への投稿を推薦しています。推薦された発表が投稿された際には、通常よりも短い期間で審査が行われます（ただし、原著論文の場合は審査に時間が掛かる場合があります）。また、推薦された論文が掲載可と判定された場合には、掲載時に必要となる諸費用が一部免除されます。

<予定セッション構成>

1. [組織, 管理, 規格, プロジェクト管理面]: 生産システム, 組織改革, 管理手法などの改善によって信頼性の維持・向上および保証を計った事例. 管理手法適用事例, 人間信頼性, 社会との関わり,

または新手法.

2. [試験, 故障解析, 部品, 要素技術の信頼性, ハードウェア面]: 部品又は機器レベルの設計・製造・試験・故障解析, 物性 (接続, 接着, 腐食, 摩耗, 疲労, マイグレーションなど), 全ハードウェア一般の研究・開発・保証事例・改善事例.
3. [システムの信頼性, 保全性, ライフサイクルおよびソフトウェア面]: システムまたはソフトウェアの信頼性, 保全性, ライフサイクルコスト, リサイクル, リユース, 保全支援活動の設計, 解析, 保証事例・改善事例など.
4. [安全性, リスク]: 産業安全, 製品安全, リスク解析など.
5. [データ収集, 解析]: 情報システム・ネットワークのモニタ, 遠隔・多量・自動データ計測, ノイズ解析など高信頼システムの設計評価に係わるデータ観測収集技術, 新データ探索など.
6. [理論, 一般]: 基礎理論, 数学的技法, モデル化と統計的解析など.

＜参加費と発表者の特典＞

[シンポジウム参加費] 正会員・賛助会員・協賛学協会会員 3,000 円, 非会員 4,000 円, 学生 1,500 円
[情報交換会参加費] 2,000 円 発表者 (1 名) は情報交換会にご招待いたします.

＜発表申込方法＞

申込方法 「発表申込書」に発表概要を記載の上, 電子メールにてお申し込み下さい. 申込書の Word ファイルは, <https://www.reaj.jp/modules/eguide/event.php?eid=105> にあります.

申込期限 2019 年 3 月 11 日 (月) まで

審査結果 2019 年 3 月 18 日 (月) 頃までにご連絡いたします.

発表原稿締切 2019 年 4 月 24 日 (水) 【厳守】 A4 判 2 枚または 4 枚

申込先 日本信頼性学会事務局 FAX 03-5378-9842 E-mail: reaj@juse.or.jp

日本信頼性学会 2018 年度第 2 回信頼性フォーラム 「基礎から学ぶ製品故障 ～故障はなぜ繰り返すのか～」

信頼性・安全性の現場で実務に携わる技術者向けフォーラムです. 近年話題の故障事例や解析技術, 故障メカニズムを考慮した信頼性試験の考え方などをご紹介後に, 現場の課題と初級・中級技術者への期待について議論します. 品質を核とする日本のモノ作りの信頼回復が強く求められる昨今, 信頼性の作り込みや市場故障対応を担う技術者育成と戦力化にご活用ください.

(日 時) 2019 年 3 月 18 日 (月) 10:30～17:00

(会 場) 日本科学技術連盟本部 東京都新宿区西新宿 2-7-1 小田急第一生命ビル 4 階
http://www.juse.or.jp/aboutus/access/pdf/map_honbu.pdf
【サテライト会場】日本科学技術連盟大阪事務所 大阪市北区堂島 2-4-27 新藤田ビル
http://www.juse.or.jp/upload/files/oosaka_map201804_re.pdf

(主 催) 日本信頼性学会

(後 援) 日本科学技術連盟

(参加費) 当日受付にて徴収します (カラー資料代含)
一般: 12,000 円 (※10,000 円), 会員: 9,000 円 (※7,000 円),
学生: 4,000 円 (※3,000 円)

(懇親会参加費) 3,000 円 <懇親会は本部のみ開催>

(申込方法) 日本信頼性学会の Web ページ <https://www.reaj.jp/modules/eguide/admin.php?eid=104> よりお申込みください。

- (プログラム) 10:30-10:35 開会の挨拶 故障物性研究会 主査 土屋 英晴 氏
- 10:35-11:20 初級・中級技術者に必須の基礎知識
～故障物性から観る信頼性～ 故障物性ソリューション 味岡 恒夫 氏
- 11:20-12:10 原因不明になりやすい故障現象とその解析方法
～腐食や ECM など化学的な故障を中心に～ (株)村田製作所 斎藤 彰 氏
- 12:10-13:10 休憩
- 13:10-13:40 MLCC の故障モードと解析手法
～基本的な解析技術と微細化対応～ (株)村田製作所 斎藤 彰 氏
- 13:40-14:10 リチウムイオン電池(LIB)が関係する事故
～機能・構造から起こる故障のメカニズム～
製品評価技術基盤機構 神山 敦 氏
- 14:10-14:40 電子部品の故障解析への統計学の活用事例
～物理解析と統計解析の両面から故障を観る～
(株)アドバンテスト 佐藤 博之 氏
- 14:40-14:50 休憩
- 14:50-15:20 初級・中級技術者のための故障解析入門
～解析の進め方：半導体製品を例に～
東芝デバイス&ストレージ(株) 遠藤 幸一 氏
- 15:20-15:50 車載・モバイルで拡大する環境試験の現状
～使用環境に合わせた信頼性試験の構築～
沖エンジニアリング(株) 佐藤 晃太郎 氏
- 15:50-16:00 休憩
- 16:00-16:55 パネルディスカッション
「初級・中級技術者への期待と提言」
コーディネータ 株式会社新川 遠西 繁治 氏
パネラー ご講演の方々
- 16:55-17:00 閉会の挨拶 故障物性研究会 副主査 味岡 恒夫 氏
- 17:10-19:00 懇親会
- ご講演の概要等は <https://www.reaj.jp/modules/eguide/admin.php?eid=104> よりご参照ください。

(お問合せ) 日本信頼性学会事務局

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 1-2-1 一般財団法人日本科学技術連盟内
電話 03-5378-9853 FAX03-5378-9842 E-mail : reaj@juse.or.jp

日本信頼性学会 故障物性研究会 4 月例会 (第 143 回)

(日 時) 2019 年 4 月 19 日 (金) 13:00～17:00

(場 所) 日科技連 東高円寺ビル 〒166-0003 東京都杉並区高円寺南1-2-1

*地図 http://www.juse.or.jp/upload/files/kouenji_map.pdf

(本部(西新宿)ではありません。お間違えのないようお願いいたします。)

*プログラム等詳細は決定次第、学会HPに掲載します。また、学会誌3月号お知らせでもご案内いたします。

(問合せ先) 日本信頼性学会事務局
〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 1-2-1 一般財団法人日本科学技術連盟内
TEL03-5378-9853 FAX03-5378-9842 E-mail: reaj@juse.or.jp

日本信頼性学会 Lcc (Life cycle costing)研究会

Lcc (Life cycle costing) 研究会は Lcc に興味・関心があるという共通項を持ちつつ、信頼性工学、会計学など異なる専門分野やバックグラウンドを持つ 10 名前後の研究会メンバーで活動を行っています。年に 5 回ほど、原則として金曜日の夜に東高円寺もしくは西新宿の日科技連ビルに集まり研究会を開催しております。

2017 年度からは、Lcc の研究を進めるうえで有用と考えられる IEC 60300-3-12 (Dependability management - Part 3-12: Application guide - Integrated logistic support) の検討を開始し、研究成果を信頼性シンポジウム等で発表していく予定です。

私たちと一緒に Lcc の研究を進めてくださる仲間を募集しています。現段階で日本信頼性学会の会員ではなくても研究会にご参加いただくことは可能です。Lcc 研究会に少しでもご関心がある方は、まずは下記のメールアドレスにご連絡をいただき、一度研究会の様子をご見学いただければ幸いです。ご連絡をお待ちしています。

(日 時) 2019 年 4 月 5 日 (金) 18:00~20:00

(場 所) 日科技連本部 〒163-0704 新宿区西新宿 2-7-1 小田急第一生命ビル 4 階

* 地図 http://www.juse.or.jp/aboutus/access/pdf/map_honbu.pdf

(検討内容) IEC 60300-3-12 (Dependability management - Part 3-12: Application guide - Integrated logistic support) について、特に Life Cycle Costing との関連を意識しながら検討していきます。

(連絡先) 研究会主査 中島洋行 - hiroyuki.nakajima@meisei-u.ac.jp

詳細は、https://www.reaj.jp/modules/pico/index.php?content_id=45 よりご参照ください。

日本 OR 学会 2019 年春季シンポジウム (第 80 回)

(日 時) 2019 年 3 月 13 日 (水) 13:00~15:40

(主 催) 日本 OR 学会

(協 賛) 日本信頼性学会 他

(テーマ) 危機管理と OR

(会 場) 千葉工業大学 津田沼キャンパス

(内 容) 13:00~15:40 OR シンポジウム「危機管理と OR」

13:00~13:10 井上明也 OR シンポジウム実行委員長挨拶

13:10~14:00 「クラウドサービスにおけるセキュリティ管理 (仮)」

勝見 勉 氏 (日本クラウドセキュリティアライアンス 事務局次長 (理事))

14:00~14:50 「避難計画への数理技術の適用 (仮)」

瀧澤 重志 教授 (大阪市立大学)

14:50~15:40 「実務としての避難シミュレーション (仮)」

米山 照彦 氏 (構造計画研究所 創造工学部 部長)

(問合先) 公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-13-5 サン・チカビル 7F
TEL03-3851-6100 FAX03-3851-6055 E-mail : oota@orsj.or.jp
詳細は、 <http://www.orsj.or.jp/activity/symposium.html#a> よりご参照ください。

2018 年度 第 34 回 FMES シンポジウム 「危機管理に向けた経営工学の課題 (仮)」

(日 時) 2019 年 3 月 13 日 (水) 16:00 ~18:00
(13:00~15:40 は 日本 OR 学会春季シンポジウム)
(主 催) 経営工学関連学会協議会(FMES)
(共 催) 公益社団法人日本経営工学会, 一般社団法人日本品質管理学会, 公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会, 日本信頼性学会, 一般社団法人日本設備管理学会, 一般社団法人経営情報学会, 研究・イノベーション学会, 一般社団法人プロジェクトマネジメント学会
(順不同)

※日本 OR 学会春季シンポジウム (下段ご参照) との連続開催です

(会 場) 千葉工業大学 津田沼キャンパス 2 号館 3 階大教室
<https://www.it-chiba.ac.jp/institute/access/tsudanuma/>

(プログラム)

16:00~16:10 会長挨拶 辻村 泰寛 氏 (FMES)
16:10~17:00 「JR 東日本の危機管理 (仮)」 石田 昌也 氏 (JR 東日本 危機管理室長)
17:00~17:50 「浦安市の危機管理 (仮)」 河井 繁樹 氏 (浦安市役所 危機管理監)
17:50~18:00 閉会の辞 井上 明也 氏 (OR シンポジウム実行委員長)
なお、直前に行われる OR 学会シンポジウムも密接に関連する内容となっております。

(参加費および参加申込み)

FMES シンポジウム参加費は無料です。(OR 学会のシンポジウムは有料)

(お申込み) 参加ご希望の場合は、下記のページからお申し込みください。

<http://www.orsj.or.jp/~nc2019s/index.php/symposium/>

(問合先) 公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-13-5 サン・チカビル 7F
TEL03-3851-6100 FAX03-3851-6055 E-mail : nc2019s@orsj.or.jp
詳細は、 <http://www.jsqc.org/fmes/events/190313.html> よりご参照ください。

日本 OR 学会 2019 年春季研究発表会

(日 時) 2019 年 3 月 14 日 (木) ~15 日 (金)
(主 催) 日本 OR 学会
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(テーマ) OR による価値創造 (持続的成長への貢献)
(会 場) 千葉工業大学 津田沼キャンパス

(問合先) 公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-13-5 サン・チカビル 7F
TEL03-3851-6100 FAX03-3851-6055 E-mail : oota@orsj.or.jp
詳細は、 <http://www.orsj.or.jp/activity/anmeet.html#a> よりご参照ください。

安全教育技術フォーラム

科学技術立国を支える問題解決教育—新学習指導要領の円滑な実施に向けて—

AI, ビッグデータ, IoT による産業構造の変革が世界的に進行している今日, 将来を担う人材育成は, 産官学で取り組むべき喫緊の課題です。

1960年代から1980年代にかけて日本の技術競争力大躍進の背後にあった統計的問題解決法は, 今日, 課題解決とイノベーション創造のための21世紀型ソフトスキルとして, 海外において広く普及定着し, 企業のみならず学校教育の場で早期より体系的に教育されAI, ビッグデータ活用へとつながっています。私達は今日の社会の大変革の現状を共有した上で, 公示された新学習指導要領の円滑な実施に向けて, 議論を深めなければなりません。一方産業界には, 主体的・協働的な改善活動を通して, データに基づく問題解決力の育成を実現してきた歴史があります。この産業界が培ってきた知を共有し, 産官学が一丸となった共創によって, 新たな教育課程を実現してゆく必要があります。

そこで, 産官学が協力し, 社会の大変革の情報を共有し, 新学習指導要領の円滑な実施に向けて日本品質管理学会 TQE 特別委員会の企画で第8回科学技術教育フォーラムを下記の要領で開催いたします。ご参加のほどお願い申し上げます。

(日 時) 2019年3月23日(土) 13:00~17:50
(主 催) 日本品質管理学会
(共 催) 日本信頼性学会 他
(会 場) 電気通信大学 100周年記念ホール
(参加費) 1,000円(税込, 当日払い)
(申込方法) <http://www.jsqc.org/q/news/2019/03/23/order132/order.html> よりお願いします。
(申込締切) 3月15日(金)
(問合先) 一般財団法人日本品質管理学会事務局
〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 1-2-1 一般財団法人日本科学技術連盟内
TEL03-5378-1506 FAX03-5378-1507 E-mail : apply@jsqc.org
詳細は、 <http://www.jsqc.org/q/news/events/> よりご参照ください。

第53回横幹技術フォーラム Society5.0時代のヘルスケア(その1)

人間中心の超スマート社会 Society5.0において, ヘルスケア分野は重要領域の一つです。バイオやAIといった技術による病気の新たな治療や予防を通じて, 健康寿命の延伸が期待されます。一方で, 次世代の保健医療システムの実現に向けては, 技術課題だけでなく, 医療保険制度やプライバシーといった社会制度や倫理面での課題も山積しています。

このように, Society5.0時代のヘルスケアに関しては, 議論を深めるべきテーマが非常に多岐にわたり, まさに知の統合が求められます。そこで, 一回のフォーラムで終わりにするのではなく, 複数回に分けて, 様々な視点で有識者から話題提供いただき, 討論するという形式でフォーラムを開催することにし

ました。

その第一弾として、メディカル AI 学会代表理事の浜本隆二国立がん研究センター研究所・分野長に AI 技術の医療応用の最新動向についてご講演いただき、議論を深めます。

- (日 時) 2019 年 3 月 27 日 (水) 15:00~17:00
- (主 催) 横幹技術協議会, 横幹連合
- (会 場) 中央大学駿河台記念館 3 階 320 号室 (JR 中央・総武線 御茶ノ水下車, 徒歩 3 分)
<http://www.chuo-u.ac.jp/access/surugadai/>
- (参加費) 横幹技術協議会会員企業の関係者, 横幹連合会員学会の正会員, 学生は参加無料, その他 2,000 円 (資料代含む). 当日資料代: 1,000 円 (希望者のみ)
- (申込方法) 【事前登録】オンライン申込
https://www.trasti.jp/forum/forum53_kyg.html よりお願いします.
- (問合先) 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 1-11-9 (公社) 計測自動制御学会 事務局内
E-mail : office-kyg@trasti.jp Tel.Fax03-6675-4076
- 詳細は, https://www.trasti.jp/forum/forum53_kyg.html よりご参照ください.

ソフトウェアテストシンポジウム in 東京 (JaSST'19 Tokyo)

- (日 時) 2019 年 3 月 27 日 (水) ~28 日 (木)
- (主 催) ソフトウェアテスト技術振興協会/ソフトウェアテストシンポジウム東京 実行委員会
- (後 援) 情報処理推進機構/LOCAL
- (協 賛) 日本信頼性学会 他
- (会 場) 日本大学理工学部 駿河台校舎 1 号館 (千代田区)
- (問合先) 特定非営利活動法人ソフトウェアテスト技術振興協会 (ASTER) 事務局
〒105-0014 東京都港区芝 2-29-10 ユニゾ芝二丁目ビル 7F
TEL03-5444-7601 FAX03-5444-8095 E-mail : jasst@event-rangers.jp
- 詳細は, <http://www.jasst.jp/symposium/jasst19tokyo.html> よりご参照ください.

ロボティクス・メカトロニクス講演会 2019

ROBOMECH2019 in Hiroshima 産業を再興するロボティクス・メカトロニクス

- (日 時) 2019 年 6 月 5 日 (水) ~8 日 (土)
- (主 催) 日本機械学会 ロボティクス・メカトロニクス部門
- (協 賛) 日本信頼性学会 他
- (会 場) 広島国際会議場 (広島市中区中島町)
- (問合先) 一般社団法人日本機械学会 総合企画グループ
〒160-0016 東京都新宿区信濃町 35 番地 信濃町煉瓦館 5 階
TEL03-5360-3505 FAX03-5360-3509 E-mail : sato@jsme.or.jp
- 詳細は, <http://robomech.org/2019/> よりご参照ください.

2019 年度（第 57 回）日本接着学会年次大会

2019 年度の年次大会は、北九州国際会議場で開催いたします。これまでと同様、「特別講演」と「受賞講演」、研究発表として「ポスター発表」と「口頭発表」がございます。皆様、第 57 回年次大会に奮ってご参加くださいますようお願いいたします。発表申込ならびに参加要領の詳細につきましては、学会ホームページにて随時ご案内いたします。

(日 時) 2019 年 6 月 19 日 (水) ～20 日 (木)

(主 催) 日本接着学会

(協 賛) 日本信頼性学会 他

(会 場) 北九州国際会議場 (北九州市小倉北区浅野 3-9-30)

(講演申込締切) 2019 年 3 月 1 日 (金)

(論文投稿締切) 2019 年 4 月 26 日 (金)

(問合先) 一般財団法人日本接着学会事務局

〒556-0011 大阪市浪速区難波中 3-9-1 難波ビルディング 407 号室

TEL06-6634-8866 FAX06-6634-8867 E-mai : info-hnb@adhesion.or.jp

詳細は、<http://www.adhesion.or.jp/index.php> に記載しています。

安全工学シンポジウム 2019

日本学術会議主催「安全工学シンポジウム 2019」は、安全工学に関する各分野における問題点提起、優れた研究成果の講演と技術交流により、安全工学および関連分野の発展に寄与することを目的とし、特別講演をはじめオーガナイズドセッション、パネルディスカッション、一般講演等の開催が予定されております。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

(日 時) 2019 年 7 月 3 日 (水) ～5 日 (木)

(主 催) 日本学術会議 総合工学委員会・機械工学委員会合同工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会

(共 催) 日本化学会 (幹事学会) 他 34 学協会

(会 場) 日本学術会議 (港区六本木 7-22-34) 東京メトロ千代田線「乃木坂」駅 5 出口

(発表申込締切) 2019 年 3 月 8 日 (金)

(予稿投稿締切) 2019 年 5 月 17 日 (金)

(参加登録予約申込締切) なし。当日直接会場にお越しください。

(発表形式) 口頭発表 (1 題 20 分 (講演 15 分, 討論 5 分)) のみ。

(発表申込方法) 講演希望者は、安全工学シンポジウム 2019 ホームページよりお申し込みください。

(予稿原稿) 審査の結果、採択された講演については、A4 判 2 頁または 4 頁の原稿を PDF 形式で提出していただきます。

(参加登録費) 無料。講演予稿集は希望者に配布します (予価 1 部 5,000 円。但し、学生は 1 部 2,000 円)

(参加登録予約申込方法) なし。当日直接会場にお越しください。

(注意事項) 会場内における参加者個人での録音、撮影は禁止いたします。

(申込先・問合先) 公益社団法人日本化学会 TEL03- 3292-6163 E-mail : anzen@gakkai-web.net

詳細は、<http://www.anzen.org/index.html> よりご参照ください。

第 49 回信頼性・保全性シンポジウム

1971年に開始した当シンポジウムは、いろいろな分野の信頼性・保全性・安全性に携わるエンジニア、マネージャー、研究者の方々にご参加いただき、実践的な技術・経験・研究成果を共有し、意見交換・討議などを行うとともに、基調講演、特別講演、招待講演、特別企画セッション、展示コーナー、フォトコンテストなど、多彩な人的交流と情報交換の場を提供することを主眼として開催しています。貴社の信頼性・保全性活動をより一層発展させるためにも、ぜひともご参加くださるようお願いいたします。

(日 時) 2019年7月18日(木)～19日(金)

(主 催) 日本科学技術連盟

(後 援) 日本信頼性学会

(会 場) 日本教育会館(東京都千代田区一ツ橋)

(問合せ) 一般財団法人日本科学技術連盟 品質経営研修センター 49R&MS 担当
〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 1-2-1

TEL03-5378-9850 FAX03-5378-9842 E-mail: re-group@juse.or.jp

詳細は、<http://www.juse.or.jp/src/seminar/detail/page/49rms> よりご参照ください。

発表分野に関する詳細は、<http://www.juse.or.jp/src/seminar/subpage/234/3/607> に記載しています。

行事予定 下線は本学会主催行事

名 称	開催地	開催日	申込	参 照*
日本 OR 学会 2019年春季シンポジウム(第80回)	千葉工業大学 津田沼キャンパス	2019/3/13		http://www.orsj.or.jp/activity/symposium.html#a
2018年度第34回FMESシンポジウム 「危機管理に向けた経営工学の課題(仮)」	千葉工業大学 津田沼キャンパス	2019/3/13		http://www.jsqc.org/fmes/events/190313.html
日本 OR 学会 2019年春季研究発表会	千葉工業大学 津田沼キャンパス	2019/3/14-15		http://www.orsj.or.jp/activity/anmeet.html#a
2018年度第2回フォーラム 「基礎から学ぶ製品故障～故障ななぜ繰り返すのか～」	日科技連 西新宿/ サテライト:大阪事務所	2019/3/18		https://www.reaj.jp/modules/eguide/admin.php?eid=104
第8回科学技術教育フォーラム	電気通信大学 調布市	2019/3/23		http://www.jsqc.org/q/news/events/
第53回横幹技術フォーラム Societky5.0時代のヘルスケア(その1)	中央大学駿河台記念館 千代田区	2019/3/27		https://www.trasti.jp/forum/forum53_kyg.html
ソフトウェアテストシンポジウム in 東京 (JaSST'19 Tokyo)	日本大学 駿河台 千代田区	2019/3/27-28	2018/10/2	http://www.jasst.jp/symposium/jasst19tokyo.html
The 2 nd International Workshop on Survival and Reliability Analysis	Xi'an Jiaotong-Liverpool University 蘇州市	2019/5/18-19		
日科技連 第108回 品質管理シンポジウム	大磯プリンスホテル 大磯	2019/5/30-6/1		https://www.juse.jp/qcs/
第41回年次総会 第27回春季信頼性シンポジウム	日科技連 本部(西新宿)	2019/5/31	2019/3/11	https://www.reaj.jp/modules/eguide/event.php?eid=105
The 11th International Conference on Mathematical Methods in Reliability (MMR2019)	City University of Hong Kong 香港	2019/6/3-7	2019/3/1	http://www.mmr2019.org/

ロボティクス・メカトロニクス講演会 2019	広島国際会議場 広島市	2019/6/5-8	2019/1/28	http://robomech.org/2019/
2019 年度（第 57 回）日本接着学会年次大会	北九州国際会議場 北九州市小倉北区	2019/6/19-20	2019/3/1	http://www.adhesion.or.jp/nenkai2019/
28th South Taiwan Statistics Conference	National Chung Hsing University 台中	2019/6/21-22		http://amath2.nchu.edu.tw/stat28/index.php
安全工学シンポジウム 2019	日本学術会議 港区六本木	2019/7/3-5		https://www.anzen.org/
日科技連 第 49 回信頼性・保全性シンポジウム	日本教育会館 千代田区一ツ橋	2019/7/18-19	2019/2/12	http://www.juse.or.jp/src/seminar/detail/page/49rms
The Joint Statistical Meetings 2019 (JSM2019)	Denver USA	2019/7/27-8/1	2019/2/4	http://ww2.amstat.org/meetings/jsm/2019/
The 62nd ISI World Statistics Congress	クアラルンプール マレーシア	2019/8/18-23	2019/1/31	http://www.isi2019.org/
日科技連 第 109 回 品質管理シンポジウム	大磯プリンスホテル 大磯	2019/12/5-7		https://www.juse.jp/qcs/